

令和4年度第1回熊本県地域年金事業運営調整会議 議事要旨

開催日時：令和4年7月28日（木） 14：00～16：00

開催場所：KKR ホテル熊本

出席者：委員11名

日本年金機構12名

1. 開会 熊本東年金事務所副所長
2. あいさつ 熊本東年金事務所長
3. 委員紹介
4. 議事

議題 1 「令和3年度事業実施結果報告」について

議題 2 「令和4年度事業計画」について

議題 3 その他

- 【資料】 令和4年度熊本県地域年金事業運営調整会議資料
年金セミナーアンケート結果（九州地域第2部 DVD）
年金セミナーアンケート結果（九州地域第2部 対面）

【事業概況説明】 議事の前に所長より資料に基づき地域年金展開事業の概要について説明。（馬場所長）

《議題1》事務局より資料に基づき令和3年度事業実施結果報告について説明。
（概要は下記のとおり）

- ・地域連携事業として市町村・官公庁、社会保険労務士会、全国健康保険協会、社会保険協会、社会保険委員会、年金協会、自治体・町内会等及び企業・団体等との協力連携の現状と今後の取組課題について説明。
- ・年金セミナー事業として教育機関へのセミナーの周知及び実施状況、地域年金推進員の活動状況について現状と今後の取組課題について説明。
- ・地域相談事業として遠隔地の市町村での出張年金相談の実施状況、ハローワークでの説明会実施状況について現状と今後の取組課題について説明。
- ・年金委員活動支援事業として実務研修会の実施状況、情報提供（各種啓発資料の送付）の実施、年金委員委嘱拡大に向けた取組状況、年金委員表彰の実施状況について現状と今後の取組課題について説明。

- ・各拠点の取組みについて「ねんきん月間」及び「年金の日」における取組等について現状と今後の取組課題について説明。
- ・前年度までの地域年金事業運営調整会議でいただいた意見及び課題への取組状況について説明。

《令和3年度事業実施結果報告についてのご意見・ご質問・ご要望》

- 熊本県立大学でのオンラインセミナー人数が1名になっているが、100名はいたはずです。(石橋委員長)
 - ▶ 録画方式のため1名の記載となりましたが受講者数は把握できておりませんでした。(後日、受講者は270名いたことを確認し、質問者へ回答済。)(山口副所長)
- 留学生は今後、厚生年金や国民年金への加入となるが、日本語で説明されているのでしょうか。留学生に対する説明方法についてお尋ねします。(和田委員)
 - ▶ 関係団体や学校担当者を通して実施し、国民年金への加入、免除・学生特例猶予の手続きについて日本語で説明しています。(重留所長)
なお、外国人の方向けの説明DVDも提供予定しており、必要であればお渡ししていきます。(山口副所長)
- 年金協会で地域型年金委員を推薦していましたが、年金協会は3月で解散するため推薦していた委員は自然消滅していくと思いますが、今後どうお考えですか。(春野委員)
 - ▶ 委嘱拡大策として、民生委員や協力委員からの委嘱を進めており、八代管内で今年34名を獲得しています。今後、県内全体でも取り組んでいけたらと思います。(山口副所長)

《議題2》事務局より資料等に基づき令和4年度事業計画を説明。

(概要は下記のとおり)

- ・市町村及び関係機関(ハローワーク、税務署等)との協力連携を図る。
- ・地域における相談事業(出張相談)と制度説明会(企業や団体の従業員)を

実施する。

- 令和元年度事業計画の年金セミナー事業として年金セミナーの実施増加とエッセイ募集への取組を積極的に行う。
- 教育機関を対象とした年金セミナー事業について、セミナー開催アプローチを積極的に行い、オンラインセミナーも推進し、地域年金推進員の活用(学校訪問等)を行う。
- 年金委員活動の活性化・地域型年金委員の委嘱拡大を積極的に行う。
- 「ねんきん月間」及び「年金の日」における取組について、各年金事務所が創意工夫し、年金制度の普及・啓蒙活動を積極的に実施する。

《令和4年度事業計画についてのご意見・ご質問・ご要望》

- コロナの影響で電話による年金相談が増えていませんか。(石橋委員長)
 - ▶ 外出を控えられるので電話は増えています。なお、新潟県佐渡市、長崎県五島市及び壱岐市においてはテレビ電話による年金相談をしています。(馬場所長)
- 国民年金保険料 16,480 円に対し、健保・厚年の標準報酬月額で 8 万円程度の人の保険料は 16,104 円と安くなっているにもかかわらず、将来もらうときは国民年金より高い年金を受けるという逆転現象が起きます。これについての見解をお聞きします。(和田委員)
 - ▶ 制度設計に関する部分については厚生労働省の所管ということでご了解いただきます様お願いします。(馬場所長)
- 地域住民に対し一般的なことについて(年金の基本的なこと)の広報がなされていません。マスコミ(新聞やラジオ)を利用し広報できないのでしょうか。(辻委員)
 - ▶ 当機構は厚生労働省の委託を受けて事業を行っていますが、委託経費の中に広報経費がないため経費が発生しない状況の中で広報を行っています。

ラジオや新聞でも経費がかからないのであれば可能です。(馬場所長)

○ 地域型年金委員の候補者を推薦団体として年金協会から推薦していますが、委嘱状が届いたことや活動状況、表彰状況も教えてもらえないので連絡をしていただきたいと思います。(春野委員)

▶ ご指摘ありがとうございます。今後は是正していきます。(馬場所長)

○ (厚生局からの情報提供) (千原課長)

- ・福岡では西日本新聞社の委員さんに広報記事を掲載していただきました。
- ・出張相談は各市町村にとっては非常に身近に感じてもらっています。
- ・国民年金保険料の納付猶予・免除率は令和2年度で42.6%、令和3年度で43.4%と0.8%伸びています。

《議題3》「その他」

事務局より次の事項を資料にて説明。(山口副所長)

○令和4年度開始予定の個人向けオンラインサービスの概要について

○令和4年10月制度改正事項等について

○年金セミナーのアンケート結果について

○年金協会熊本支部の解散(令和5年3月末)について(年金協会:春野委員
挨拶)

○次回の地域年金事業運営調整会議は令和5年2月の開催予定。

〈以上、各委員様よりご質問・ご意見・ご要望をいただき、今後の取組みに活かしていくこととし、全議題とも全委員様からご承認いただきました。〉